

合格者からのメッセージ <保育士>



大和田 茉南 (千葉県立佐倉東高等学校出身)

合格した自治体: 佐倉市



試験対策はどのように取り組みましたか

本大学では公務員をめざす学生に向けての対策が多くあります。教養試験では 3 年生から大学で行われていた公務員講座を受けていました。その後は自分で勉強に励み、本番に臨みました。

面接練習では友人や先生にお願いして、面接での話し方や椅子の座り方などを確認しました。加えて、大学にあるキャリア支援課でも集団面接や討論の練習を重ねました。

このような対策を行ったことで、本番では自信をもってアピールでき

たと感じます。

めざす保育士像は

私は子どもの気持ちに寄り添った保育士をめざしています。

そのために、子どもの気持ちや要求などを受け止めながら、一人ひとりに向き合っていて関わっていきたくと考えています。子どもと信頼関係を築きながら、もめごとが起きたときは、その場面だけでなく子どもたちの本当の思いも汲み取れるように、普段から観察する力を身に付けたいです。

子どもたちが毎日楽しく通えるような園をめざして、自身がができることを考えながら努めたいです。



小貫 冴楠 (千葉県立成田北高等学校出身)

合格した自治体: 佐倉市



試験対策はどのように取り組みましたか

筆記試験の対策は、テストの 1 ヶ月前くらいから、少なくとも 1 日 2 時間以上、テキストをひたすら解きました。一般に販売されているテキストと公務員講座でいただいたテキストを利用しました。私は数学が得意だったので、数学は公式の確認程度で、暗記科目をなるべく多くこなしました。

面接試験は、数回練習しました。毎回違う先生と行うことで、違った雰囲気での面接練習になりました。

めざす保育士像は

私がめざす保育士像は、子どもたちが毎日楽しく過ごし、次の日もまた保育園に行きたいと思えるような保育をすることです。そのために、子どもたちは何をするのが楽しいと思うかを観察して把握することが大切だと考えています。子どもたちが毎日楽しく生活していくには、保育技術の向上や保育の質を高めることが必要不可欠であると考えます。そのため今後も、子どもとの日々の保育を通して自分の力量を高めていきたいと考えています。

藤井 歩（千葉県立匝瑳高等学校出身）

合格した自治体：千葉市



試験対策はどのように取り組みましたか

私は、スタートがとても遅かったのですが、焦らず進めました。まず、一日30分・一問でもいいので「毎日続けること、自分の苦手な分野を重点的に進めること」を意識して取り組みました。自分の得意な教科から始めモチベーションを上げていました。

面接は、面接官とコミュニケーションを取ろうという意識で取り組みました。堅苦しい文章を覚えてしまうと、自分をアピールすることができないと思いました。

めざす保育士像は

ずっと成長し続けられる保育士でありたいです。きっと保育に正解はないと思います。常に「子どもにとって何が一番大切なのか、子どもの最善の利益とは何か」を考え試行錯誤していきたいです。そんな保育士になれるよう、大学生活での学びを大切に、4月から頑張っていきたいと思います。



渡邊 優香（千葉県立白井高等学校出身）

合格した自治体：鎌ヶ谷市



試験対策はどのように取り組みましたか

私は、友人と一緒に筆記試験の勉強をすることでモチベーションを保つことができました。授業の空き時間や休日に、公務員試験を受験する友人と集まって一緒に勉強していました。お互いに問題を出し合ったり、語呂合わせを作ったり、楽しみながら勉強することができました。

また、キャリア支援課の方やゼミの先生に面接練習をしてもらいました。先生に練習をしていただいたことで、本番での緊張を和ら

げることができました。

めざす保育士像は

私は、「子どもにとってより良いこと」を考え続けられる保育士になりたいです。何が子どもにとって良いのかは、その時に関わっている子どもや環境によって違うので、子どもをわかろうとする姿勢を常にもち続けることができる保育士を理想と考えています。

また、保護者支援にも力を入れたいです。子どもの成長を共に喜び合い、保護者の抱えている不安などを取り除けるような支援をしたいです。子どもと一緒に育てていける関係を築いていきたいです。

今井 萌紅 (千葉県立土気高等学校出身)

合格した自治体:千葉県 大網白里市



試験対策はどのように取り組みましたか

学内で行われている対策講座に参加し、模擬試験を受けました。模擬試験の結果で振り返りを行ったり、参考書を使ったりして勉強をしました。面接・実技対策は一次試験通過後から行いました。想定される質問に対して伝えたいことをノートに箇条書きしました。また、実技の絵本の読み聞かせは、友達同士で練習をしました。

めざす保育士像は

私は、子どもたち一人ひとりに寄り添える保育士になりたいです。子どもたちの喜びや悲しみを一緒に感じ、共有できるようになりたいです。子どもたちと全力で関わり、子どもたちが「毎日楽しい!」と感じられる保育をできるよう、短大で学んだ多くのことをいかしていきたいです。子どもたちの成長を見守り、さらに一緒に成長していけるよう頑張ります。

佐瀬 真菜 (千葉県立茂原高等学校出身)

合格した自治体:千葉県



試験対策はどのように取り組みましたか

一次の筆記試験では、『保育士・幼稚園教諭 採用試験問題集 2020 年度版』を購入し、解くことを繰り返しました。二次の論文試験対策では、保育に関する社会のニュースや問題を事前に調べておくようにしました。面接試験対策では、事前にキャリア支援課の方やゼミ担当の先生と練習を重ね、自分の課題や得意を見つけるようにしました。

めざす保育士像は

私のめざす保育士像は、子どもの頑張りや成長を見逃さずに褒め、自信や勇気に繋げられる保育士です。できないことを直そうとするのではなく、子ども自身がもっている力に常に目を向け、その力をどんどん伸ばせるような言葉掛けをしていきたいと思っています。障害の有無に関わらず、すべての子どもたちが、自分らしく成長できる環境を作ることが目標です。



土屋 紫陽花（千葉県私立植草学園大学附属高等学校出身）

合格した自治体: いすみ市



試験対策はどのように取り組みましたか

私は短大に入学した時から公務員保育士になることを目標にしていました。2年生の夏休みから参考書を中心に一日一問からスタートしました。ゼミの先生に専門試験の重要ポイントを教えていただき集中的に取り組むことができました。面接は、キャリア支援課にお願いして、緊張感をもって練習することができました。

めざす保育士像は

子どもの気持ちに寄り添い笑顔で関われる保育士です。私が保育園に通っていたころ担任の先生は毎朝笑顔で挨拶をしてくれたり、よく話を聞いてくれたりしました。憧れの先生であり、私の目標です。そして、障害の有無に関わらず、子ども一人ひとりの良いところを伸ばしてあげることができるようになりたいです。保護者の方とも信頼関係が築ける保育士として日々努めます。



露崎 絢子（千葉県立千葉商業高等学校出身）

合格した自治体: 江戸川区 千葉市 船橋市



試験対策はどのように取り組みましたか

公務員試験とは無縁の生活を送ってきたので、学内の公務員対策講座を受講し教養の対策を行いました。特別支援学校教諭二種免許取得もめざしているので、土曜授業もあり今年の合格は厳しいのではないかと思います。公務員試験に特別支援の授業で学んだ内容も出題され、短大での学び全てが力になっていることを実感しました。立て続けの試験と結果待ちの日々は不安もありましたが、キャリア支援課、先生、先輩、友人などにアドバイスをいただき乗り越えることができました。これらは植草の良さである先生と学生の距離が近いからこそそのサポート体制だと思います。

めざす保育士像は

自治体で採用された保育士は保育所だけでなく支援センターや児童相談所など地域に関わるさまざまな保育現場で働くこともあります。4月からは特別支援の知識も生かし、さまざまな子どもや保護者の立場に立った支援を行い、子どもたちが安心できる環境を整えられるよう日々勉強していきたいと思っています。

箱崎彩乃（千葉県立木更津高等学校出身）

合格した自治体：八千代市、八街市、四街道市（任期付）



試験対策はどのように取り組みましたか

試験対策は最後の実習が終わってから参考書などを使って行っていました。夏休みの公務員試験対策講座後に更に本格的に取り組みました。対策講座で使ったテキストを2、3周し、自分で買ったテキストも1周しました。

私は2次募集で内定をいただきましたが、募集から試験まであまり時間がありませんでした。前回勉強した時の内容を覚えていたところもあったので、効率的に苦手な箇所を繰り返しやるようにしました。面接練習はゼミの先生やキャリア支援課の先生と何回も練習に取り組んできました。

めざす保育士像は

私の目指す保育士像は、子どもの幸せを一番に考えられる保育士です。子どもたちの為になにができるのか、どういう声かけをしたらよいのか常に考え行動できる保育士になりたいと強く思っています。実際に実習では子ども一人ひとりに合わせた声かけを考え、一緒に活動ができるようにすることを意識しました。また、保護者の安定した子育ても子どもの幸せに繋がると考えています。保護者の方と積極的にコミュニケーションをとり、支援ができるようにしたいと思っています。

合格者からのメッセージ <一般行政職>



戸谷 嶺太（東京都立立川ろう学校出身出身）

合格した自治体：東京都日野市 日野市役所



試験対策はどのように取り組みましたか

SPIの問題集と一般教養の問題集を何冊か購入し、繰り返し解いていました。

試験は書類選考を含めて5次まであり、面接が2段階あったので、面接対策の本も購入し、読んだり、話し方や姿勢を意識したりして練習していました。時には、ゼミの担任の先生にもお願いをし、模擬面接という形で取り組んでいました。

めざす職員像は

日野市の住民、障害者などさまざまな人の役に立ちたいです。障害があっても積極的に新しいことにチャレンジし、健聴者に負けないくらい人一倍努力できる職員になりたいと考えています。

また、周りから尊敬される人間になれたらと思います。

健聴者と共に切磋琢磨し、誰からも信頼される職員をめざしたいです。